

プリモホールゆとろぎは開館 20 周年を迎えます

プリモホールゆとろぎ（羽村市生涯学習センター）は、平成 18 年 3 月 25 日に開館式典を挙行し、令和 7 年度に開館 20 周年を迎えます。

羽村市の生涯学習の拠点であるプリモホールゆとろぎの開館 20 周年を、市民や関係団体等と祝い、市民のさらなる生涯学習と交流の充実・発展に寄与するため、「感じる ゆとろぎ つながる ゆとろぎ」をテーマに、舞台公演・展示・交流事業など様々な特別記念事業を企画しています。（別紙参照）

特別記念事業を通じて、プリモホールゆとろぎが将来にわたり、市民の皆さんが学び合い、新たなことに出会い、多様な活動ができる場としての価値を考える契機とします。

■開館 20 周年ロゴマーク



制作：

水色デザイン 島田岳史氏

【作成経緯】

ゆとろぎ協働事業運営市民の会と開館 20 周年記念事業企画を進める中で、広報物への分かりやすい表記、共通認識につながるロゴマークを作成したいとの意見が多数出された。そこで市民の会と、ゆとろぎ開館 20 周年の意義や市民の会との関わり、今後ゆとろぎが目指す姿などについて話し合いを行い、これを基にロゴマークのデザイン制作に繋げた。

【デザインコンセプト】

Be Newer –あたらしさへー

いつでも新たな豊かさ（教養・創造性）へアクセスできる拠点へ

【ロゴマーク意味】

ピースが連結して数字になることで、つながりと協働を連想させ、右上のエレメントは多様な個性をつながり（地球と月を暗喩）を表している。

【問合せ】

羽村市教育委員会 生涯学習部 生涯学習推進課
（プリモホールゆとろぎ内）

電 話：042-570-0707

メール：s706000@city.hamura.tokyo.jp